

# 警 防 編

車両の配置状況	3 9
消防水利の状況	3 9
消防機材の配置状況	4 0
火災の概要	4 1
市町村別の火災状況	4 2
月別の火災件数	4 3
原因別の出火件数	4 4
火災件数 10年の推移	4 4
救急の概要	4 5
市町村別の救急状況	4 6
月別、時間別の出動件数	4 7
年齢区分別、程度別、月別の搬送状況	4 8
程度別の搬送状況	4 9
救急出動件数 10年の推移	4 9
応急手当の普及啓発活動状況	5 0
救命スタッフのいる事業所認定制度	5 0
救助の概要	5 1
月別、市町村別の出動件数	5 1
発生場所別の出動件数	5 2
事故種別出動件数比率	5 2
出動人員、活動人員	5 3
救助出動件数 10年の推移	5 3
通信指令系統図	5 4
119番着信状況	5 5
医療機関案内状況	5 5

# 用語の定義

## 建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

## 救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送・医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

## 車両の配置状況

車種	配置先	消 防 本 部	消 防 署					合 計
			本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所	東 出 張 所	
指 揮 車			1					1
水そう付ポンプ車			1	1	1	1	1	5
ポ ン プ 車			1		1			2
化 学 車			1					1
は し ご 車			1					1
救 助 工 作 車			1					1
司 令 車				1	1	1	1	4
高規格救急車			2	1	1	1	1	6
資 材 運 搬 車			2					2
防 火 広 報 車		1						1
支 援 車			1					1
そ の 他 の 車 両		3	1					4
合 計		4	12	3	4	3	3	29

## 消防水利の状況

種 別 市町村	消火栓	防火水そう		井 戸		プールの 20t以上	合 計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市 (旧甘木市)	451	199	30	73	10	13	776
朝倉市 (旧杷木町)	146	59	5		2	3	215
朝倉市 (旧朝倉町)		97	7	18	2	1	125
東峰村	11	56	3			2	72
筑前町	384	272	24	1	1	8	690
合 計	992	683	69	92	15	27	1,878

# 消防機材の配置状況

種 別		配置先					合 計
		本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所	東 出 張 所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	3	1				4
	三連はしご	3		1			4
	空気式救助マット	1					1
	救命索発射銃	1					1
	可搬式ウィンチ	2					2
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	8	2	2	2	2	16
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	6	2	2	2	2	14
	可燃性ガス測定器	1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器	28	4	7	4	4	47
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	3					3
	船外機	3					3
	投光器一式	12	1	2	1	1	17
緩降機	1					1	
化学防護服	4					4	
充電式油圧救助器具	1	1	1	1	1	5	
エアテント	2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器	3	2	2	2	2	11
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	2	1	1	1	1	6
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	自動心臓マッサージ器	1	1	1	1	1	5
	喉頭鏡・マギール鉗子	2	1	1	1	1	6
	室内オゾン殺菌装置	2	1	1	1	1	6

## 火災の概要

令和2年中の出火件数は35件で前年より4件の減少となり、これは月平均2.9件、約10日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると建物火災22件（62.9%）、その他の火災9件（25.7%）、林野火災2件（5.7%）、車両火災2件（5.7%）となっています。

損害額は112,860千円で、前年より84,719千円の減少となりました。また、火災により16世帯43人がり災し、負傷者が1人発生しています。

項	目	単位	令和2年	平成31年	比較（▲減）
	火災発生件数	件	35	39	▲ 4
内 訳	建物火災	件	22	19	3
	林野火災	件	2	4	▲ 2
	車両火災	件	2	5	▲ 3
	その他火災	件	9	11	▲ 2
	総損害額	千円	112,860	197,579	▲ 84,719
内 訳	建物損害額	千円	110,668	195,756	▲ 85,088
	（内収容物損害額）	千円	27,883	101,143	▲ 73,260
	林野損害額	千円			
	車両損害額	千円	1,396	1,131	265
	その他損害額	千円	796	692	104
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	1,229	4,151	▲ 2,922
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	42	259	▲ 217
	林野焼損面積	a	182	48	134
	焼損棟数	棟	35	43	▲ 8
	り災世帯数	世帯	16	20	▲ 4
	り災人員	人	43	49	▲ 6
	死者数	人		1	▲ 1
	負傷者数	人	1	3	▲ 2
	一月平均火災件数	件	2.9	3.3	▲ 0.4
	出火率	件	4.2	4.6	▲ 0.4
	管内人口	人	84,152	84,742	▲ 590

（注）出火率は人口1万人当たりの出火件数（人口は各年12月31日現在の住民基本台帳人口）

# 市町村別の火災状況

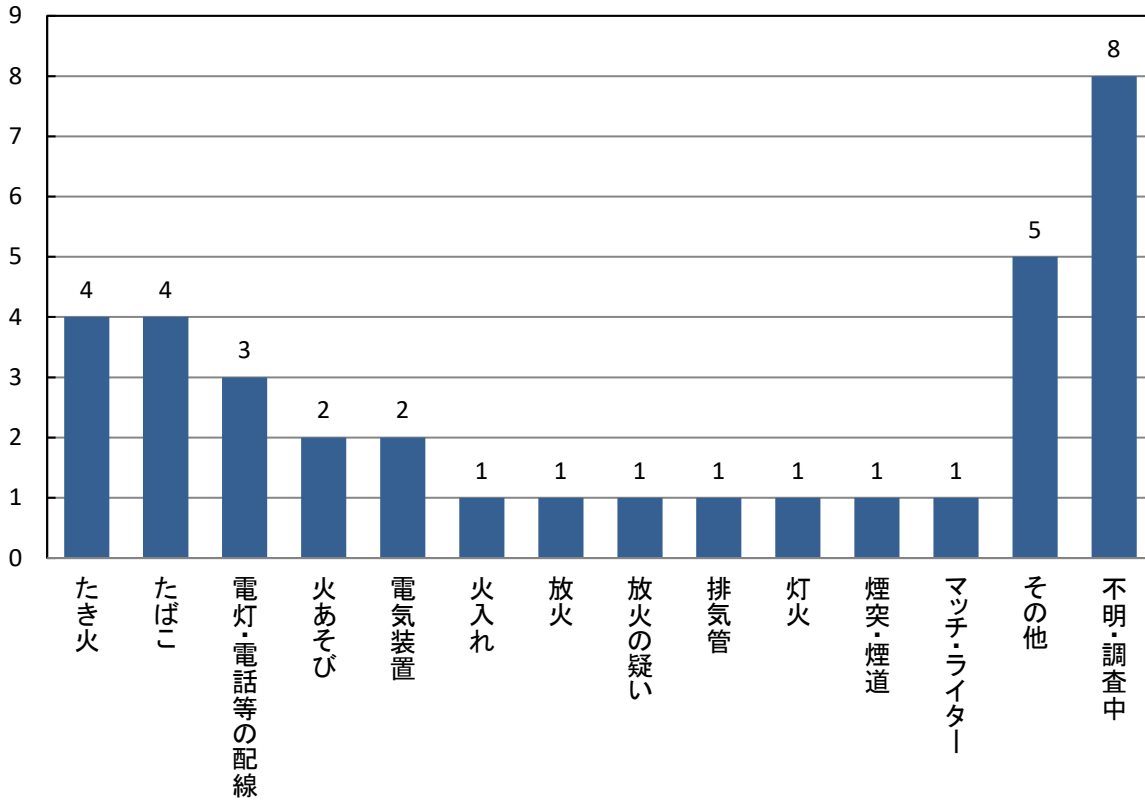
項目		市町村		合計		朝倉市		東峰村		筑前町	
		令和2年	平成31年	令和2年	平成31年	令和2年	平成31年	令和2年	平成31年		
火災発生件数	建物火災	22	19	16	14	1		5	5		
	林野火災	2	4		4			2			
	車両火災	2	5	1	4	1	1				
	その他火災	9	11	5	6		1	4	4		
	合計	35	39	22	28	2	2	11	9		
損害額 (千円)	建物損害額	110,668	195,756	106,313	167,960	274		4,081	27,796		
	(内収容物損害額)	27,883	101,143	27,762	96,959			121	4,184		
	林野損害額										
	車両損害額	1,396	1,131	849	1,060	547	71				
	その他損害額	796	692	211	181			585	511		
	合計	112,860	197,579	107,373	169,201	821	71	4,666	28,307		
焼損面積	建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )	1,229	4,151	1,176	3,702			53	449		
	建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )	42	259	33	250	6		3	9		
	林野焼損面積(a)	182	48		48			182			
車両焼損台数		4	6	3	5	1	1				
焼損棟数	全焼	9	13	8	10			1	3		
	半焼	4	3	4	3						
	部分焼	13	11	8	8	1		4	3		
	ぼや	9	16	8	13			1	3		
	合計	35	43	28	34	1		6	9		
り災世帯数	全損	4	6	4	3				3		
	半損	3		3							
	小損	9	14	5	8	1		3	6		
	合計	16	20	12	11	1		3	9		
り災人員		43	49	29	31	2		12	18		
死傷者	死者		1		1						
	負傷者	1	3	1	2		1				

# 月別の火災件数

項	月													
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災発生件数	建物火災	22	1	2	1	5	2	1		5		4	1	
	林野火災	2			1							1		
	車両火災	2			1					1				
	その他火災	9		1		1		1	1			4	1	
	合計	35	1	3	3	6	2	2	1	6		9	2	
損害額 (千円)	建物損害額	110,668	274	15,584	2,935	1,743	11,008	20,913		41,044		17,111	56	
	(内収容物損害額)	27,883		5,349	116	100	145	504		19,769		1,844	56	
	林野損害額													
	車両損害額	1,396			649					547		200		
	その他損害額	796		150		300	15		101			74	156	
	合計	112,860	274	15,734	3,584	2,043	11,023	20,913	101	41,591		17,385	212	
焼損面積	建物焼損床面積 (㎡)	1,229		173	91	36	64	68		498		299		
	建物焼損表面積 (㎡)	42	6		2	1				1		32		
	林野焼損面積 (a)	182			170							12		
車両焼損台数	4			2						1		1		
焼損棟数	全焼	9		1	2					4		2		
	半焼	4		1		1	1			1				
	部分焼	13	1	1	1	1	1	1		3		4		
	ぼや	9				3				3		2	1	
	合計	35	1	3	3	5	2	1		11		8	1	
り災世帯数	全損	4					1	2				1		
	半損	3				1		1		1				
	小損	9	1		1	1	1			3		1	1	
	合計	16	1		1	2	2	3		4		2	1	
り災人員	43	2		3	5	9	6		10		7	1		
死傷者	死者													
	負傷者	1								1				

# 原因別の出火件数

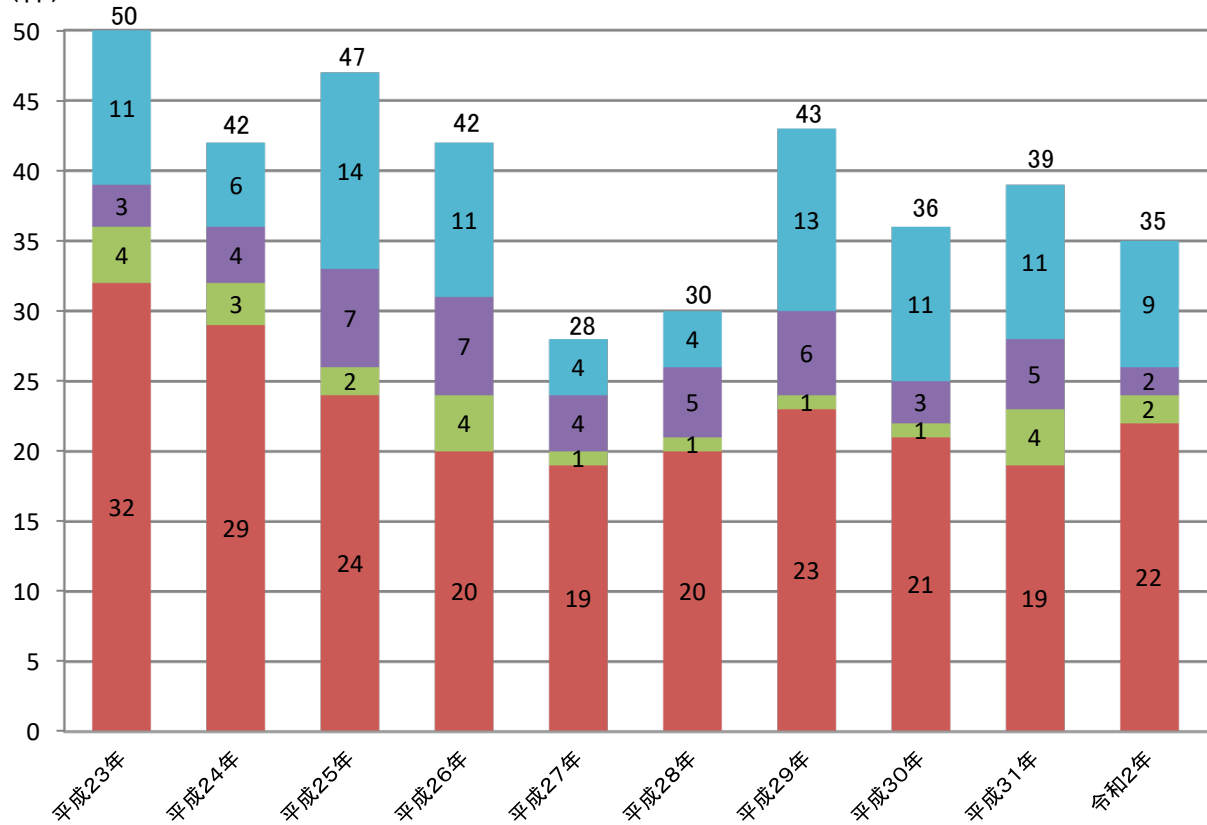
(件)



# 火災件数10年の推移

(件)

■ 建物 ■ 林野 ■ 車両 ■ その他





## 救急の概要

令和2年中の救急出動件数は3,643件で、前年に比べて388件の減少となりました。これは1日平均10.0件（前年11.0件）で約144分に1件の割合で出動し、管内住民約25人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとにみると、急病2,207件（60.6%）、一般負傷652件（17.9%）、転院搬送358件（9.8%）、交通事故258件（7.1%）、これ以外の出動件数は168件（4.6%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	単位	令和2年	平成31年	比較（▲減）	
出動件数	件	3,643	4,031	▲ 388	
搬送件数	件	3,335	3,732	▲ 397	
不搬送件数	件	308	299	9	
出動件数の内訳	火災	件	2	2	
	自然災害	件	6	2	4
	水難	件	1	3	▲ 2
	交通事故	件	258	299	▲ 41
	労働災害	件	83	102	▲ 19
	運動競技	件	18	28	▲ 10
	一般負傷	件	652	666	▲ 14
	加害	件	8	7	1
	自損行為	件	35	27	8
	急病	件	2,207	2,438	▲ 231
	その他	転院搬送	件	358	439
医師搬送		件			
資器材搬送		件			
その他		件	15	18	▲ 3
搬送人員	人	3,360	3,767	▲ 407	
傷病程度	死亡	人	84	85	▲ 1
	重症	人	452	461	▲ 9
	中等症	人	1,674	1,916	▲ 242
	軽症	人	1,150	1,305	▲ 155
	その他	人			
1日平均出動件数	件	10.0	11.0	▲ 1.0	
1隊平均出動件数	件	729	806	▲ 77	
救急車利用率	人	管内住民約25人に1人	管内住民約22人に1人		
管内人口	人	84,152	84,742	▲ 590	

（注）人口は各年12月31日現在の住民基本台帳人口

## 市町村別の救急状況

項目	単位	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計	
出動件数	件	2,313	120	1,204	6	3,643	
搬送件数	件	2,129	102	1,098	6	3,335	
搬送人員	人	2,136	102	1,115	7	3,360	
出動件数の内訳	火災	件	1		1	2	
	自然災害	件	4		2	6	
	水難	件	1			1	
	交通事故	件	121	19	112	6	258
	労働災害	件	59	8	16		83
	運動競技	件	7		11		18
	一般負傷	件	407	21	224		652
	加害	件	6		2		8
	自損行為	件	22		13		35
	急病	件	1,372	69	766		2,207
	その他	転院搬送	件	303	1	54	358
		医師搬送	件				
		資器材搬送	件				
		その他	件	10	2	3	15
傷病程度	死亡	人	50	1	33	84	
	重症	人	305	20	127	452	
	中等症	人	1,071	51	550	2	1,674
	軽症	人	710	30	405	5	1,150
	その他	人					
1日平均出動件数	件	6.3	0.3	3.3	0.01	10.0	
各市町村人口	人	52,150	2,013	29,989		84,152	

(注) 人口は各年12月31日現在の住民基本台帳人口

# 月別、時間別の出動件数

(単位:件)

種別 月 時間帯	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
1月	333				28	6	1	43		2	224	28			1
2月	326				31	10	3	46	1	3	200	30			2
3月	279				17	3		38		3	175	41			2
4月	252				15	3	1	50	1	4	154	24			
5月	262				17	6		47	1	4	162	25			
6月	304			1	24	9	3	60		3	164	37			3
7月	314		4		27	9	2	66		3	169	32			2
8月	338	2			21	11	1	56	2	1	223	21			
9月	320		2		24	10	1	68		3	185	27			
10月	297				22	6	2	60	1	4	174	25			3
11月	283				10	5	2	58	1	3	173	30			1
12月	335				22	5	2	60	1	2	204	38			1
合計	3,643	2	6	1	258	83	18	652	8	35	2,207	358			15
0~2	136				2	1		16	1	3	107	5			1
2~4	123				4			12	2	1	102	2			
4~6	125	1	1	1	4			18		2	95	3			
6~8	251				26	4	1	49		1	163	7			
8~10	465		2		28	17	1	85		2	287	39			4
10~12	490		1		23	20	1	92		10	256	85			2
12~14	449		2		40	9	3	77	2	5	246	63			2
14~16	343				35	16	3	69	1	3	168	46			2
16~18	404				42	13	2	77			213	55			2
18~20	382				31	2	3	74		2	240	28			2
20~22	278	1			12		4	48	1	2	194	16			
22~24	197				11	1		35	1	4	136	9			

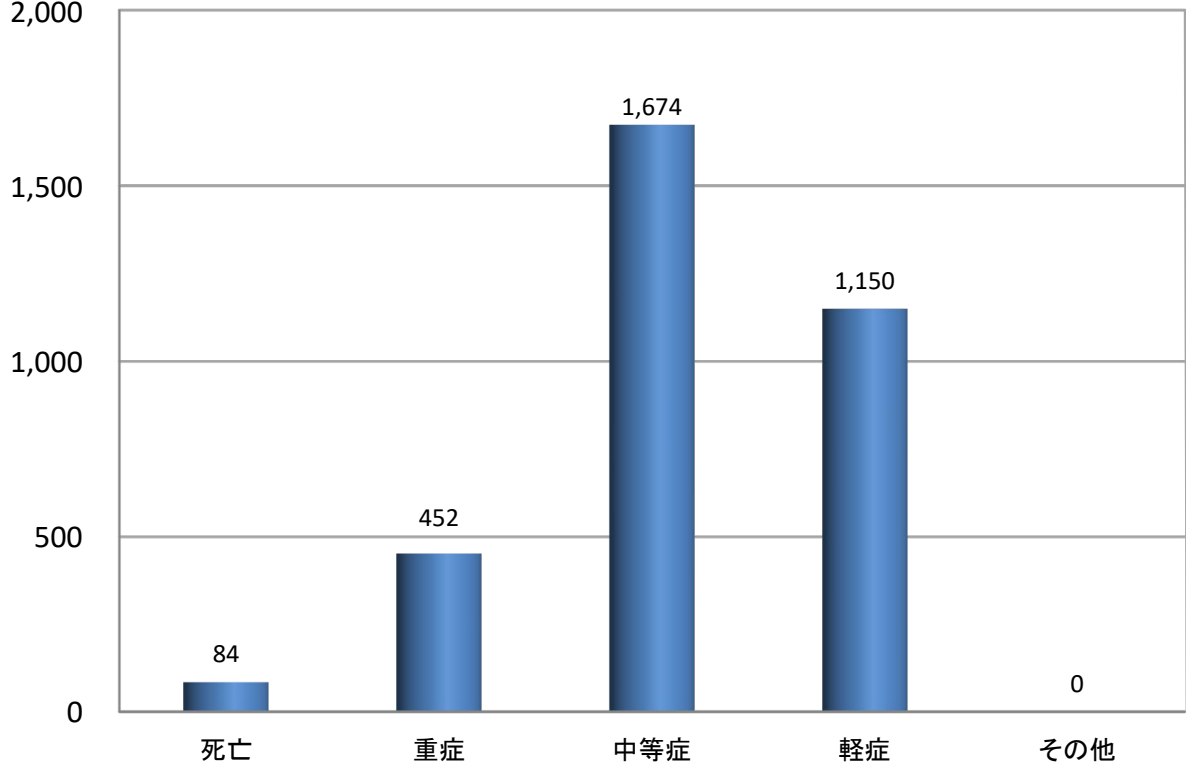
# 年齢区分別、程度別、月別の搬送状況

(単位:人)

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,360	1	2	1	250	82	17	613	6	21	2,009	357			1
年齢区分別	新生児	1									1				
	乳幼児	107				9		29			67	2			
	少年	98				22	1	15	18	1	39	2			
	成人	871		1	1	121	59	2	100	6	17	470	93		1
	高齢者	2,283	1	1		98	22		466		3	1,432	260		
程度別	死亡	84				2	1		19		3	58	1		
	重症	452				19	9		92		6	226	100		
	中等症	1,674	1			86	34	8	252	1	10	1,054	227		1
	軽症	1,150		2	1	143	38	9	250	5	2	671	29		
	その他														
月別	1月	296				28	6	1	41		1	191	28		
	2月	297				31	10	2	41		1	182	30		
	3月	257				16	2		38		3	158	40		
	4月	235				16	3	1	46	1	3	141	24		
	5月	235				13	6		45	1	3	142	25		
	6月	279			1	22	9	3	55		1	151	37		
	7月	290				29	9	2	62		2	154	32		
	8月	312	1			18	11	1	55	2		203	21		
	9月	295		2		24	10	1	61		1	169	27		
	10月	281				19	6	2	59	1	3	165	25		1
	11月	267				11	5	2	54	1	2	162	30		
	12月	316				23	5	2	56		1	191	38		

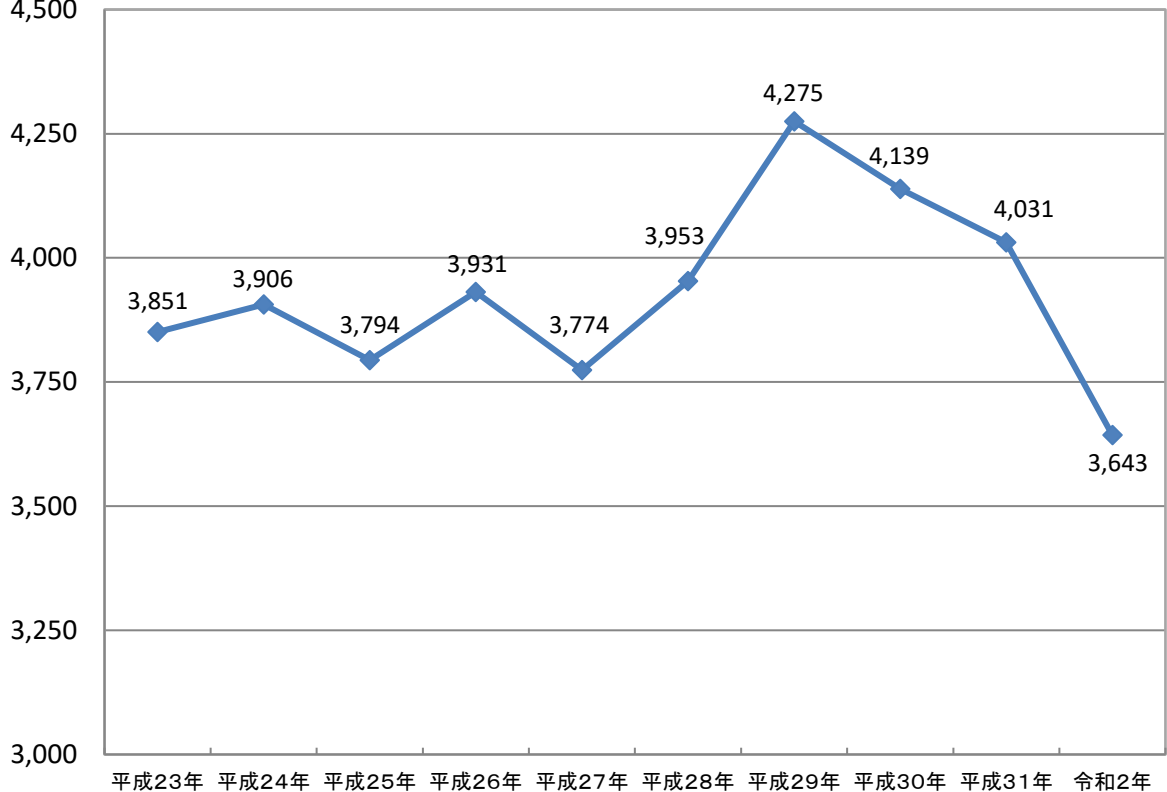
## 程度別の搬送状況

(人) 2,000



## 救急出場件数10年の推移

(件) 4,500



## 応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講習者数	合計
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
平成 25 年	39	987	65	1,052
平成 26 年	42	963	133	1,096
平成 27 年	38	812	52	864
平成 28 年	41	999	134	1,133
平成 29 年	26	575	85	660
平成 30 年	28	679	33	712
平成 31 年	32	708	41	749
令和 2 年	26	473	43	516
合計	645	13,438	1,741	15,179

※ 過去15年間の新規受講者総数は13,438人で管内住民の約6人に1人が救命講習を受講したことになります。平成29年7月九州北部豪雨の影響のため、平成29年7月から平成30年2月まで救命講習を一時中止しています。また、令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月から6月まで講習を中止し、その後人数制限を行い実施しました。

## 救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

### 救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計(事業所)
73	12	14	99

平成16年度から令和2年度までに各事業所の協力を得て99事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

## 救助の概要

令和2年中の救助出動件数は74件で、前年より26件の増加となり、事故種別ごとにみると交通事故22件（29.7%）、建物等による事故14件（18.9%）、風水害等自然災害事故7件（9.5%）、機械による事故6件（8.1%）、水難事故1件（1.4%）、その他の事故24件（32.4%）となっています。これらの事故で延べ790人の隊員が出動し、49人を救助しました。

事故種別 項目	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合計	前年
	建物	建物以外										
出動件数			22	1	7	6	14			24	74	48
出動人員			266	14	51	61	138			260	790	513
救助人員			11	1	7	3	8			19	49	23
出動車両台数			88	5	16	20	46			91	266	172

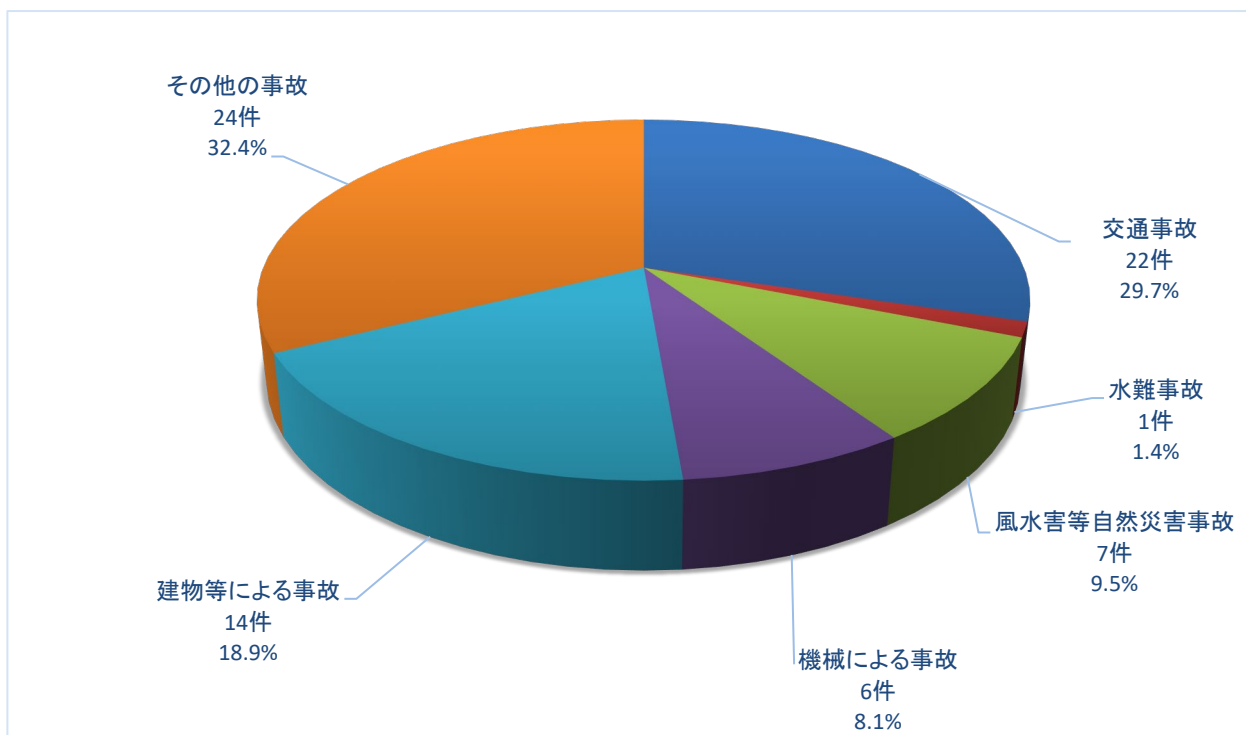
## 月別、市町村別の出動件数

事故種別 月別 市町村別	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合計	前年
	建物	建物以外										
1月			3				1			1	5	6
2月			3			2	2			1	8	5
3月			1				1			1	3	4
4月			2			1	1				4	
5月			1							3	4	1
6月			2	1			1			4	8	4
7月			1		7		2			1	11	6
8月			4			1	1			1	7	4
9月			3			1				4	8	3
10月						1	3			4	8	7
11月			1				1			3	5	5
12月			1				1			1	3	3
合計			22	1	7	6	14			24	74	48
朝倉市			11	1	7	2	10			14	45	34
東峰村			3				1			5	9	3
筑前町			8			4	3			5	20	10
管外												1

## 発生場所別の出動件数

発生場所		火 災		交通事 故	水 難事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	
		建 物	建 物 以 外											
屋 内	住 居					3		10				1	14	
	その他の屋内						3	4					7	
屋 外	道 路	高速自動車道		1									1	
		その他の道路		16		2	1					1	20	
	水 面	内 水 面		3	1								4	8
		外 水 面												
	山 岳											11	11	
	その他の屋外			2		2	2					7	13	
地 下														
そ の 他														
合 計				22	1	7	6	14				24	74	

## 事故種別出動件数比率

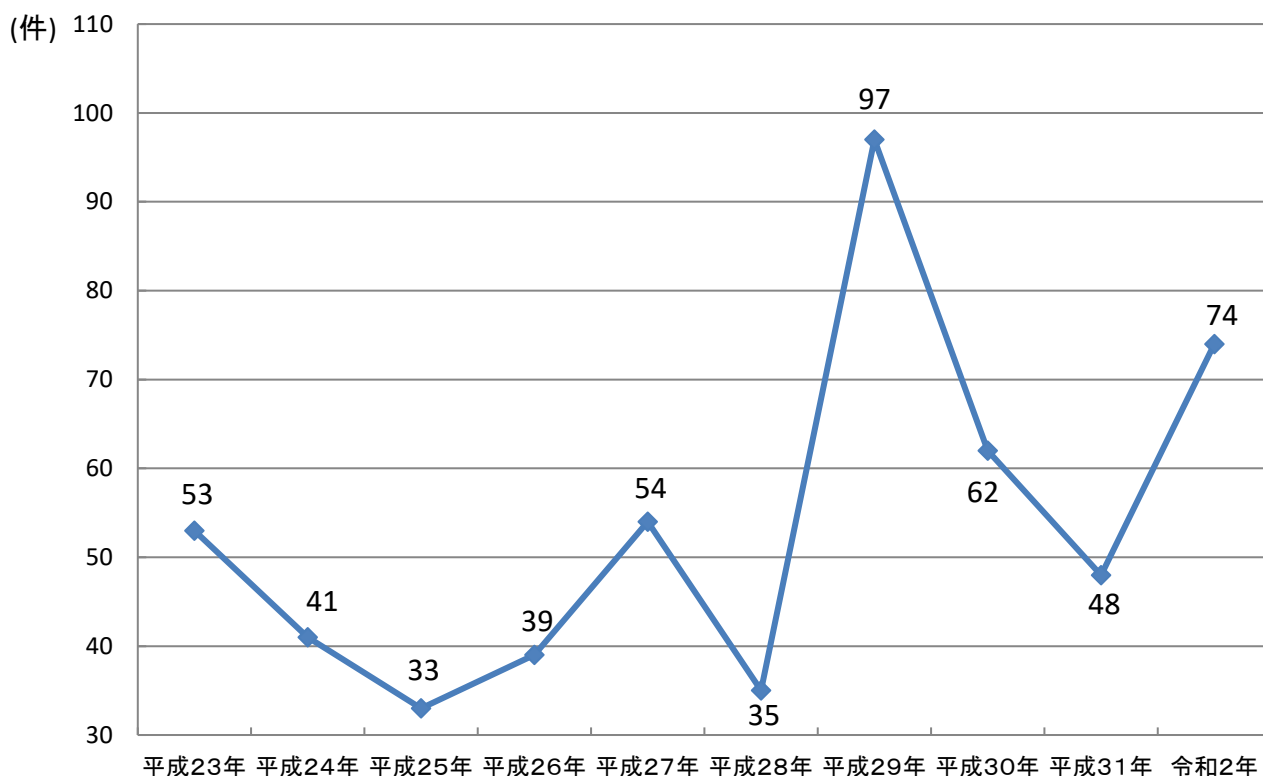




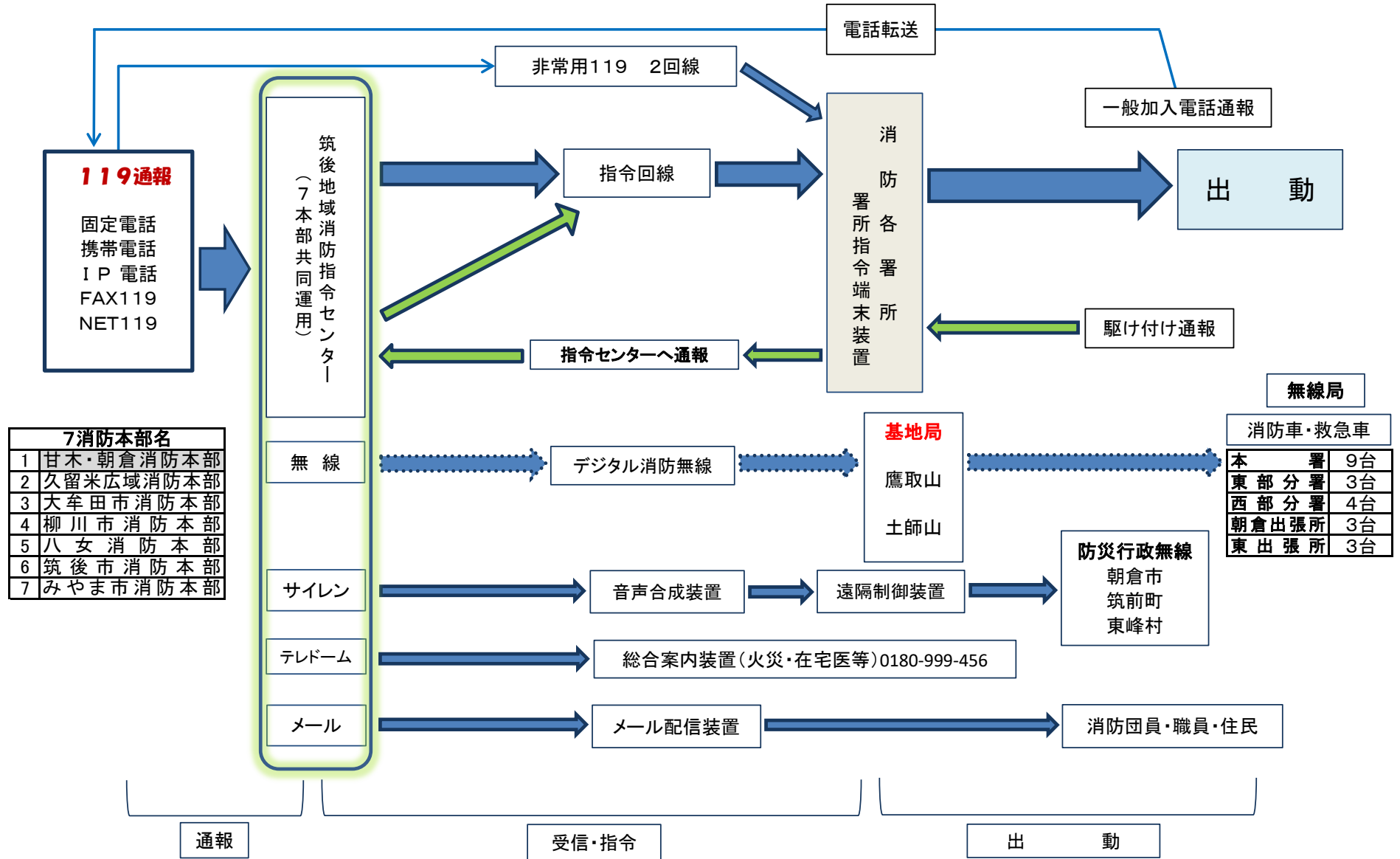
# 出動人員、活動人員

項目		火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害等	機械による事故	建物等による事故	ガス欠及び事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外										
出動人員	救助隊員			84	4	28	24	54				91	285
	消防隊員			89	7	16	19	41				92	264
	救急隊員			93	3	7	18	43				77	241
	消防団員												
	合計			266	14	51	61	138				260	790
活動人員	救助隊員			24	4	14	8	19				52	121
	消防隊員			37	5	10	8	14				58	132
	救急隊員			32	3	4	6	21				52	118
	消防団員												
	合計			93	12	28	22	54				162	371

## 救助出動件数10年の推移



# 通信指令系統図



## 119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	3	9	10	7	11	9		20		18	4	2	93
救急 救助	331	344	285	261	272	320	324	352	337	307	292	353	3,778
その他 災害	11	16	4	12	9	15	15	13	6	10	14	13	138
合計	345	369	299	280	292	344	339	385	343	335	310	368	4,009

問合わせ 訓練 誤報等	朝倉市		筑前町		東峰村		合計
		680		302		34	

## 医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	6	2	3	2	4	1	5	6	4	4	1	1	39
外科	3	4	3	2	6	3	2	10	2	2	3	4	44
小児科	2					2	1	1	1		2	1	10
特殊科		1	2	3	2	1	3	4	1	4			21
合計	11	7	8	7	12	7	11	21	8	10	6	6	114